

高松市公の施設指定管理者導入施設に対する評価

評価対象期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日

施設名	純愛の聖地庵治・観光交流館		
指定管理者	JR四国不動産開発株式会社	施設所管課等	観光交流課
指定期間	令和4年7月1日～令和9年3月31日(5年間)	公募・非公募の別	公募
所在地	高松市庵治町5824番地4	業務の概要	施設の維持管理・運営業務 ・写真館(管理棟)カフェコーナー ・物産館(観光案内コーナー、映画写真展示コーナー) ・企画展示コーナー ・駐車場
施設の概要	【施設】 木造2階建及び木造平家建一部中2階 【職員の状況】 パート3名 【開館時間】 9:00～17:00 毎週火曜日は休館		

	項目名	令和5年度	令和4年度	項目名	令和5年度	令和4年度
利用状況等	利用者数	3,771 人	1,566 人			
収支状況等	指定管理料	4,879 千円	3,659	支出実績(総額)	6,511 千円	5,692 千円
	収入実績(総額)	7,337 千円	4,557 千円		千円	千円
	(うち事業収入、雑収入)	2,458 千円	898 千円		千円	千円

評価基準	評価項目		指定管理者自己評価コメント	所管課等評価
	①	②		
1 基本事項	①法令上必要な知識等、安全対策、危機管理		食品衛生の講習会を受講しマニュアルを作り社員への周知を図り危機管理を徹底している。地域のイベントには積極的に参加しHPに掲載して情報発信している。ゴミの分別を行い環境への配慮をしている。	B
	②-1個人情報の保護・情報公開			
	②-2環境への配慮			
2 住民の平等な利用確保	①管理運営、施設事業との関連性		地域住民とのイベント参加を定期的に行いながら、特定の個人や団体が独占しない、誰にでも開かれた施設利用を目指している。	B
	②平等な利用の確保			
3 施設の効用の最大限の発揮	①利用促進対策		施設の利用促進については、庵治地区でのイベントをHPに掲載し集客を計りながら施設の周知も広めていく。地域との連携では高松ファミリーマラソン、庵治わいマルシェ等に関わりながら市・地域・関係団体との連携を図っている。	C
	②広報・PR対策			
	③企画事業・自主事業			
	④市・関係団体・地域等との連携			
	⑤サービス向上の取組			
	⑥相談・苦情への対応			
4 管理を安定して行うための人員及び財政基盤の確保	①職員確保計画等		施設従業員については、施設の近隣地域より採用を行い、地域雇用に貢献した。損害保険については、施設保全に必要な保険に加入している。従業員には、労災保険等の保険加入を行っている。	B
	②教育・研修			
	③就業規則等の遵守			
	④施設運営の健全性の確保(経営状況の確認を含む)			
	⑤損害保険等			
	⑥収支計画と執行管理			
5 管理に係る経費の縮減	①収入の確保・適正な人件費		人件費については、最低賃金の上昇によりアップするが、廃棄ロスなど、無駄な支出を控え、JR四国の鉄道用品等の販売で収入を確保して運営経費を確保したい。	B
	②運営経費の節減対策・コミュニティビジネスの視点			
	③経営の効率化			
	④合理的な会計制度			

総合評価コメント	総合評価
施設の管理条例や関連法令各種マニュアルを遵守し、安全管理など適正な施設管理がなされている。指定管理者は、観光客や地域の住民が気軽に常時、安心・安全に利用できる施設を目指し、利用者が快適に過ごせるような空間づくりに努めたことは高く評価でき、今後も継続することが望まれる。地域のイベントに参加したり、HPで情報発信をしたりするなど住民に寄り添った施設運営が実施されている。また、食品衛生管理など各種研修を行い、従業員一人一人の意識の向上、管理運営に取り組んでいる。施設利用者数は昨年度より増加となったが、新型コロナウイルス感染症拡大前と比較すると、大幅に減少している。今後もきめ細やかな観光情報等の提供を行うなど、庵治の魅力発信に努めていただきたい。	B